

令和7年度「いわて新農業人チャレンジファーム」第22回研修を開催しました！

令和7年12月5日（金）、盛岡市内の研修室において、いわて新農業人チャレンジファーム第22回研修を開催しました。

今回の研修は、一般社団法人岩手県農業会議の三浦良夫農地相談員を講師にお招きし、農地法及び農地関連法令について講義をしていただきました。

農地法第3条に基づく農地の売買や貸借、農地中間管理事業の推進に関する法律（基盤法）に基づく農地中間管理機構を介した農地の貸借、農用地区域（農振地域）、地域計画といった農地取得に関する法令に加え、認定新規就農者制度の要件等幅広く解説いただき、受講生は農地取得に関する法律の概要を学びました。

講義の中では、市街化調整区域での農地転用の可否判断や、地域計画における将来の農地利用の方向性、さらには地域との合意形成の重要性など、実践的な内容にまで話が及びました。

また、農林水産省が提供する「eMAFF 農地ナ

ビ」を活用した、インターネット上での農地検索方法についても紹介があり、受講生は具体的な情報収集の方法など、メモを取りながら熱心に聞いていました。

講義後の質疑応答の時間では、受講生から、農地の売買や相続の相談先、農地転用の手続きについて質問が寄せられ、講師から一つひとつ丁寧に回答していただきました。

講義の後半は、川村指導員から研修報告書の作成方法の確認を行いました。受講の経緯や本研修で学んだこと、今後の農業の動向や具体的なステップを記述する研修報告書の作成スケジュールの確認や記述における注意点、受講生に具体的に記述してほしい項目について説明がありました。

次回の第23回研修は、令和7年12月19日に、盛岡市内の研修室において特別講義を実施する予定です。



講義「農地法及び関連法令について」の様子



講師：(一社) 岩手県農業会議
三浦 良夫 農地相談員



講義内容について熱心にメモを取る受講生



研修報告書の記述方法を確認する様子